

### 3. 市場化対策

#### 3.1 実施の概要

平成 20 年度 FS 調査事業の調査内容・成果を広く関係者に広報するためエコプロダクツ 2008（2008 年 12 月 11～13 日開催、東京ビッグサイト）に出展を行った。具体的には、出展スペース（2 小間）を確保し、パネル展示や必要に応じて試作品等を展示したほか、ブースに常時説明員を配置して、パンフレット配付すると共に、FS 調査事業に関するアンケート調査を実施して、パブリシティに資するものとした。

従来個別 FS 調査事業内容のパネル展示が中心であり、また、個々の FS 調査事業のテーマは必ずしも関連性のあるものではないため、ブースでの一体的な普及啓発活動を難しくしていた。このため、パネル展示に加え、ブースに常時説明員を配置することで、アンケート調査票の回収を容易にするとともに、パブリシティの向上に資するものとした。

また、本事業とは別途に経済産業省ブースとして出展している「資源生産性向上連携促進事業－製品 3 R 配慮情報等提供基盤整備事業」や「中小企業等環境配慮活動活性化促進事業」と連動させて、相互の出展ブースへの参加者の誘導を図った。

ブース展示の内容を以下に示す。



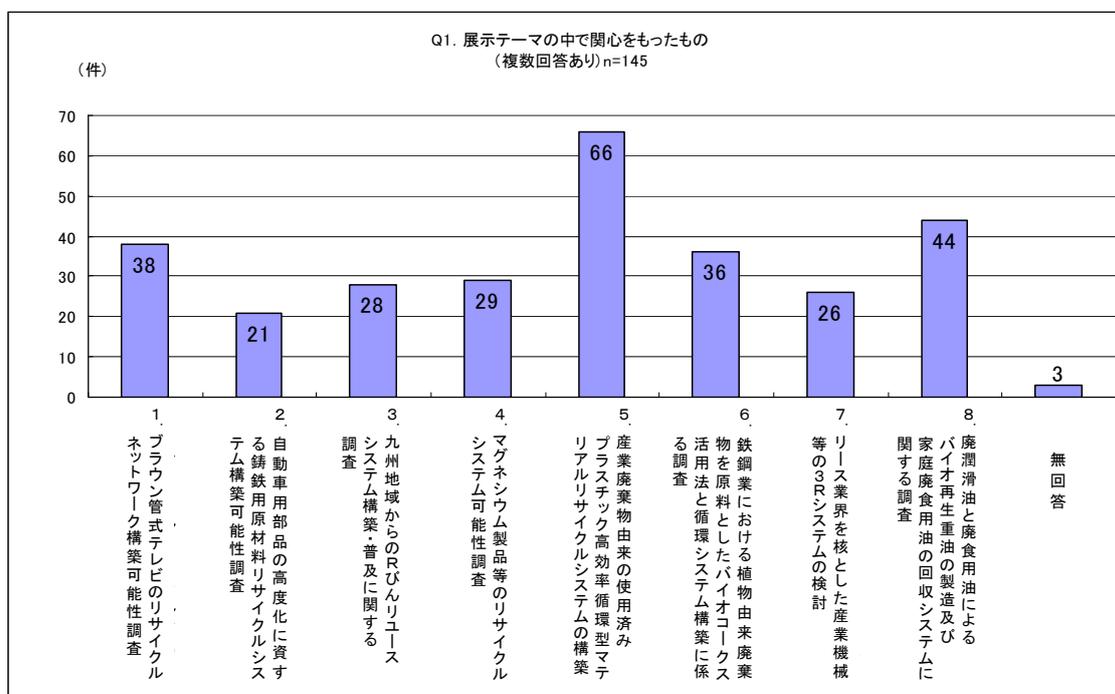
### 3.2 結果及び分析の概要

開催期間：12月11日（木）～12月13日（土）

アンケート回答数：147枚（有効回答数：145枚）

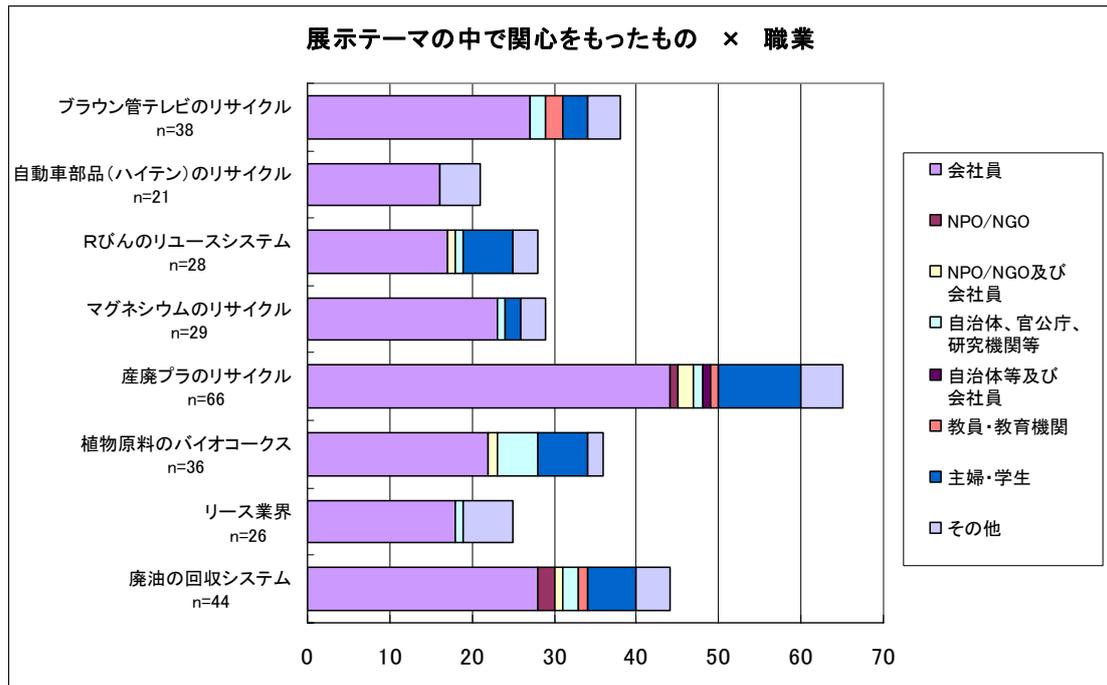
#### （1）展示テーマの中で関心をもったもの

- ・ 「使用済み産業廃棄物由来の廃プラスチックの高効率循環型マテリアルリサイクルシステムの構築」（実施者：株式会社リサイクルワン）についての関心が高く、次いで「廃潤滑油と廃食用油によるバイオ再生重油の製造及び家庭廃食用油の回収システムに関する調査」（実施者：株式会社新日石総研）となった。
- ・ プラスチックや廃食用油といった身近な資源の3R化への関心が高い傾向がある。



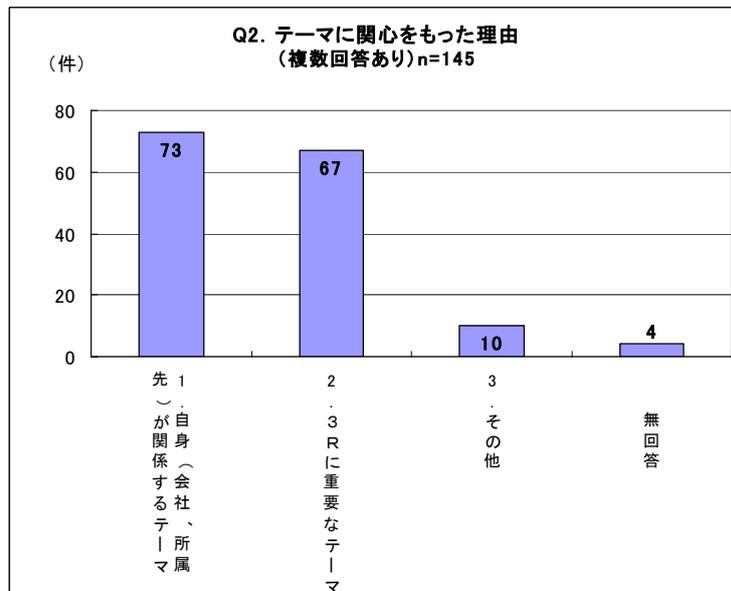
#### （2）展示テーマの中で関心をもったもの（職業別）

- ・ 職業属性別に大きな差異は見られない。
- ・ 「自動車部品（ハイテン）」「リース」については、NPO や主婦・学生層からの関心は得られなかった。
- ・ 「バイオコークス」については、自治体・官公庁・研究機関等からの関心が高く集まった。

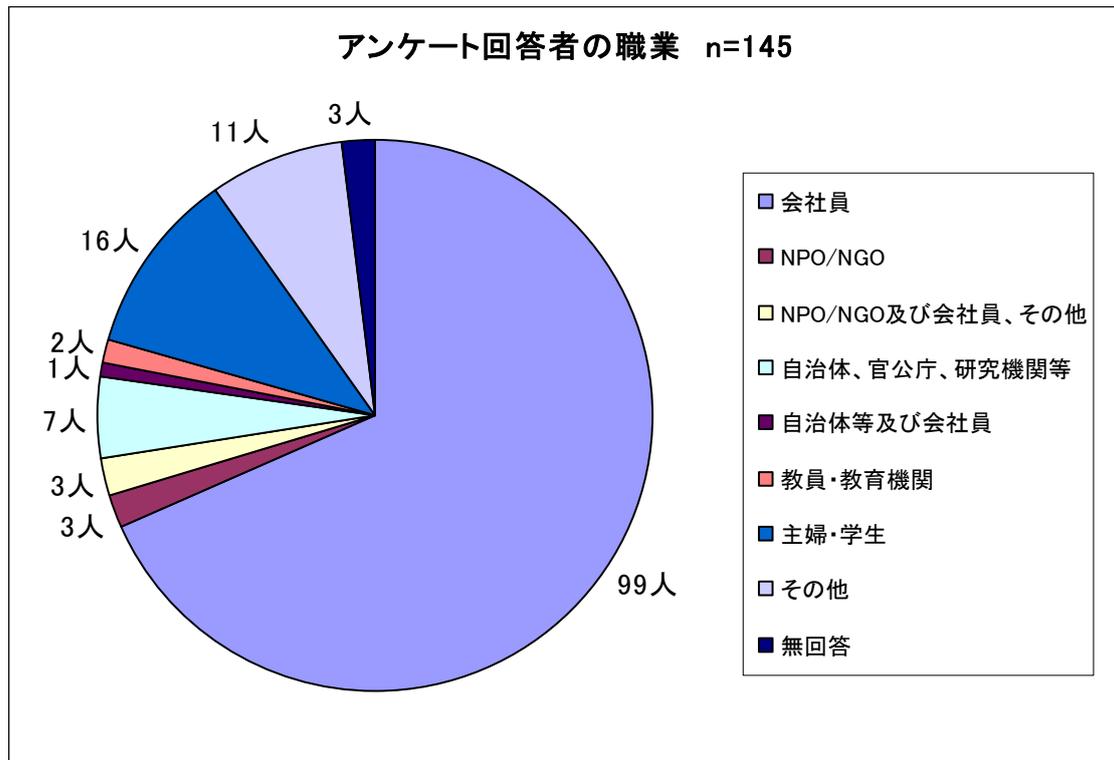


### (3) テーマに関心をもった理由

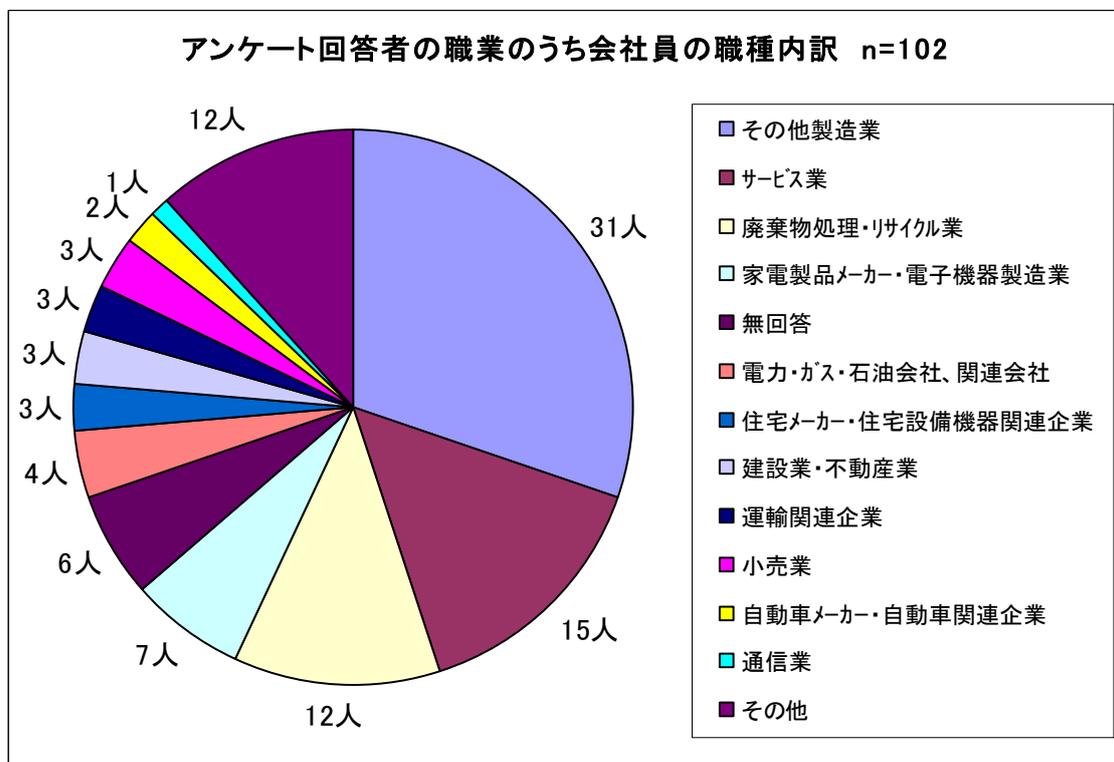
- ・ 「自分（会社等）が関連するテーマだから」と「3Rに重要なテーマだから」が拮抗した形となった。身近なテーマほど関心が高く、なおかつ社会的な要請として3Rの重要性が高くなっている現れとも捉えることができる。



(4) アンケート回答者の職業



(5) アンケート回答者の職業のうち会社員の職種内訳



(※ (3) で NPO/NGO 及び会社員と回答したものを含む)

(6) 今後「3Rシステム可能性調査」で取り上げると良いと思うテーマ（その他意見）

- ・ プラスチックや小型家電等の身近な製品についての3Rシステム化をテーマに挙げる方が多い一方、木質バイオマスに関する利用・活用についての意見も目立った。

#### 今後「3Rシステム可能性調査」で取り上げると良いと思うテーマ

##### [プラスチック、プラ製品等]

- ・ アクリル樹脂（使用済）のリサイクルを検討しているが、コスト的な問題 etc があり、困っている。アクリル樹脂業界にも声をかけているが、動きが鈍いので、促進させるためにどうするか相談にのってもらいたい。
- ・ 家庭プラゴミの内の容器包装はすでに分別回収されているが、それ以外のプラスチックは一般ゴミとして捨てられている。私としては、この家庭ゴミの内の容器包装以外のプラスチックを分別収集して再利用できるようにしたい。国としても積極的に取り組んで欲しい。膨大な量のプラスチックであるので、技術的問題をクリアできるよう補助金を出すシステムはどうでしょうか。
- ・ タイルカーペットのリサイクル。量が多くて困ってます。
- ・ 使用済み塩ビ床材、タイルカーペットのリサイクル（広域認定申請予定）。
- ・ 化成品の有効利用。
- ・ ナイロン 85%、ポリウレタン 15%の素材をリサイクルできないか検討中。年間で約5トン使用され、家庭にて廃棄されており課題と考える。
- ・ プラスチック等の混合素材製品の分別。
- ・ 使用済プラスチック（物流分野等で使用されている）について。
- ・ 現在リサイクルできていないプラスチックのマテリアルリサイクル技術及び回収システムについて。
- ・ ラミフィルム（積層フィルム）。
- ・ レジ袋、紙袋のリサイクル。
- ・ エアキャップのリサイクル（収集・運搬・再利用）。
- ・ 廃プラ油化。
- ・ ペットボトル。

##### [小型家電等]

- ・ PC、特にモバイル用途のもの。これらにはレアメタルが含まれており、今後も様々なIT機器で必要とされる可能性が濃厚なため。

- ・ 携帯電話の回収、及び再利用の普及（あまりうまく回っていないとのニュースを聞いたため）。
- ・ 今後、多量排出されるアナログ TV のリサイクルの可能性の調査。
- ・ 携帯電話をはじめとした情報機器回収による都市鉱山の有効活用。
- ・ 携帯電話。
- ・ 目下の課題は、地デジ本格化に伴うブラウン管テレビ関係の回収と利用。
- ・ 家電リサイクル法でのブラウン管以外の処理事例。
- ・ 2011 年 7 月のアナログ放送停止にともなう CRT TV の大量ゴミ化にどう対応するのか。

#### [金属・レアメタル等]

- ・ 希少金属（タングステン etc.）
- ・ 希少金属の回収・再利用。
- ・ 使用済み家電製品の廃金属のリサイクル。

#### [木質バイオマス]

- ・ 炭素固定の観点から、森林整備が必要と考える。木材（資材）の活用はもちろん、枝、葉のリサイクルが進めばと考える。
- ・ 木質系素材、バイオマス系。
- ・ 間伐材等未利用物の利用と利用による産業育成。
- ・ 木の再利用→バイオマスの原料として。
- ・ 林地残材の利活用。

#### [その他の製品]

- ・ 家庭、オフィスの家具、機器の回収。廃自動車のリサイクルを検討してはどうか。
- ・ 産業機械はこれからの段階、産業機械の中で、鋳物品等の加工により再生可能部品が多いにも関わらず、新品を望む発注者が多い。リサイクル品利用の推進には国の政策を含めた抜本的対策要。
- ・ 紙と廃プラスチックの RPF の推進。石炭等の化石燃料には、埋蔵量の採掘年月問題があるから。
- ・ 自転車チューブ内に廃タイヤのゴムつぶを入れて耐パンク性を向上させた製品を製作しているので応援して欲しい。
- ・ 液晶テレビのリサイクル。200 年住宅の 3 R。
- ・ 電解コンデンサのリサイクル。
- ・ 廃食油の回収、リサイクルを進めるべき。
- ・ リサイクルにともなう含有化学物質管理が難しいと思う。プラは燃やした方が良いのでは。ただ、印刷コーティングされた情報のセキュリティの問題があると思

うので、そこをクリアする仕組みがあればと思う。

- ・ 食品廃棄物について。
- ・ 生ごみ、残飯。
- ・ 廃酸、廃アルカリ、廃油、汚泥のリサイクル。
- ・ 廃石膏ボード。
- ・ ガラスからの金属回収。
- ・ おむつリサイクル。
- ・ 化粧品製品における廃棄。ホテルでの使いのこりの問題。
- ・ メッキ汚泥リサイクル、塩類（つけもの廃液）リサイクル、食品リサイクル。
- ・ 建築廃棄物。
- ・ タバコのすいがらなど、上手に利用できたらポイ捨てなどの抑止になりうると思  
います（断熱材等？）。

#### [上記以外（仕組み等）]

- ・ 3Rシステムにおけるインセンティブ導入。
- ・ 他に現在埋め立てで一番多いもの。採算考えずの可能性を求めて欲しい。
- ・ 資源のない日本にて、ビジネス上価格の問題で海外に流れるのは止められないの  
で、政策として資源の管理をもっとやって欲しい。
- ・ 3Rは、お金のかかる事業なので、民間にまかせるだけではなく場合によっては  
国の補助が必要。
- ・ 国、地方自治体、メーカーが一体となって取り組める様、枠組みを見直す。
- ・ BtoB 業種、中小企業性の強い業種等の対策をお願いしたいと思います。当業界（電  
子回路製造業）は、製造工程上、排出物が多種発生します。
- ・ CO<sub>2</sub>削減にこだわりすぎず、ライフサイクルアセスメントをふまえてほしい。
- ・ 回収で問題をかかえている。コストアップ、産廃 or 有価の見解の違い等。
- ・ リサイクル製品の耐久性について→何度リサイクル可能か。
- ・ デポジットシステムの可能性について。
- ・ リサイクル原料と、新規生産原料を利用する場合の CO<sub>2</sub> 負荷の差異について。
- ・ 上記とは違うが、子供（大人）が3Rを理解しやすい教材の開発などがあると良  
いのでは。

#### その他意見

- ・ 服、くつ。服はリサイクルされている気がするが、くつはあまりイメージがわか  
ない。もっと勉強が必要だとよくわかりました。
- ・ 非鉄金属のリサイクル品価格が急落したことによる、回収業者はどうしたら良い

#### か心配

- ・ リサイクル法整備を進める
- ・ 3 Rシステムに排出権を組み合わせたシステムの立ち上げ
- ・ ビジネスが先行しすぎている
- ・ 3 Rでやっている活動をもっと PR してほしい。他企業の参考になる。
- ・ 未利用バイオマスを低コストで助燃材に加工するかを開発したい
- ・ ペットボトルのリサイクルが本当に環境に良いのか疑問。LCA での研究は行われているのでしょうか。
- ・ とかくリサイクルが中心となるが、リデュース、リユースにもっと力を入れることが重要と思います。
- ・ リデュースが最初にあるべきと思うが、リサイクルのみにスポットが当たっている。



## 参考資料

1. 市場化対策（エコプロダクツ 2008）広報パンフレット
2. 市場化対策（エコプロダクツ 2008）アンケート調査票

## 1. 市場化対策（エコプロダクツ 2008）広報パンフレット